

英然会だより

NO.35

平成24年
10月発行



発行元
医)英然会
広報委員会
中津市中央町
1-8-36

地域交流夏祭り盆踊り



8月4日(土)、夕方から里見医院駐車場にて、地域の方々と交え“地域交流夏祭り盆踊り”を開催いたしました。カラオケ、日舞、ドジョウすくい、マジックなどの余興。子供たちには輪投げやヨーヨー釣りなどのゲームを楽しんでいただきました。中津音頭、炭坑節、これから音頭を踊りました。祭りの最後はお楽しみ抽選会!! 今年はトップインターナショナル様からも景品を頂き、たくさんの賞を用意しました。1等賞の扇風機は地域の方に当たり喜ばれていました。



7月8日(日)に“ふれあいクッキング”と“レクリエーション”を行いました。今回はクリーム大福を作りました。あんの中にクリームを入れ丸めて皮を包み、手を真っ白にしなが、それぞれの形の大福が出来上がりました。とてもおいしかったです。

午後からは輪投げやカラオケで楽しみました。



通所リハ いきいきクラブ

この写真は、職員が利用者様に折り紙でクス玉の作り方を教わっているところです。この方はいろいろなパーツを組み合わせてクス玉など折り紙を作るのが得意です。利用者様の皆様は何ができるのか楽しみにしています。



たなばた



7月になり利用者様と七夕飾りをしました。利用者様に船や彦星様・織姫様の折り方を教えて頂きながら、昔話に花が咲きました。そして、短冊の願い事は自分のことよりも家族のことを思いやる温かい親心が書かれており胸がとても熱くなりました。これからも元気な笑顔で過ごして頂けることが私達スタッフからの願い事です。

唄って踊った敬老会

グループホームでは9月16日に敬老会をしました。今年は職員によるゲームをしました。他には歌を唄ったり、みんなで炭坑節を踊るなどしました。炭坑節はご利用者様がよく知っており、立ち上がって職員と一緒に踊りました。敬老会が終わった後もずっと歌っている利用者様もおられ、私達職員も良かったね〜、と大変楽しめました。また、来年が楽しみです!



栄養科

2日間にわたり、敬老会メニューを提供しました。入居者や利用者の方々に好評なちらし寿司も取り入れ、野菜の炊き合わせや紅白の甘味など、色どり良く秋らしくみなさまの喜ぶ姿を思い浮かべながら心を込めて作りました。

グループホームみ里

母から娘へ愛を込めて



101歳のお母さんから遠く離れた二人の娘さんとラブレターの交換をしています。お母さんからはいつも自分のことより娘さんたちのことを気にかけてた言葉が書かれています。娘さんから届いた手紙は何度も何度も読み、枕元に置いています。この姿を見ていて親子の絆を感じさせて頂いています。

シニアホーム・睦み

かき氷大会



8月26日に里の手ではかき氷大会を開催いたしました。残暑厳しい中、昔食べたかき氷の思い出を語っていただきながら氷を削り、とけてしまう氷にハラハラとしながら氷密をかけたり練乳をかけたりと思いの味のつけをして召し上がっていただきました。皆さん口々に、「久しぶりに食べた」「懐かしい」と大変喜んで食べて下さいました。

ケアホーム・里の手



9月16日に敬老会をし、利用者さん12名が参加し長寿番付発表、最年長の方へのインタビュー、ご長寿の歌を歌い賞状授与式、カードゲームをしました。職員が仮装し、利用者さんと一緒にそれぞれ好きな歌を歌ったり、おやつを食べ、花笠音頭を踊りました。皆さん生き生きとして、大変喜ばれ、盛り上がり楽しい時間を過ごすことができました。

敬老会



祝敬老

かさぼこ



今年も鶴市さんの傘ぼこが里見医院へ来てくれました。それぞれの施設の入居者さまたちや利用者様も子供たちの笛や太鼓の音に大変喜ばれていました。

病棟